福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和元年度 第1回

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会では、本年度第1回目となる水素分科会を開催 します。

平成28年9月に策定された「福島新エネ社会構想」では、「水素社会実現に向けたモデル構 築」が大きな柱の一つに位置付けられ、また、平成 29 年 12 月に決定された「水素基本戦略」 では、水素を「カーボンフリーエネルギー」の新たな選択肢として提示されるなど、国全体での 施策展開が見込まれています。福島県内においては、水素社会実現に向けた再工ネ由来大規模 水素製造実証事業や製造・輸送・貯蔵・利用システムの構築に向けた様々な研究開発等が進め られています。

今回の水素分科会では、専門のコンサルティング企業より水素エネルギーの産業化に向けた 国内外の最新動向の紹介と新規参入へのアドバイスをいただきます。さらに、県内で水素関連 事業に挑戦している企業から、その先進的な取組を紹介していただきます。

水素を活用した事業、技術開発や製品・サービスの提供に関心のある多くの会員の皆様のご 参加をお待ちしています。

【概要】

時:令和元年8月29日(木) $14:00\sim15:50$ (交流会 $16:00\sim16:45$) 8

場 所:(国研) 産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所

本館1階 FREA ホール(郡山市待池台2-2-9)

内容:

1 開会挨拶

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会水素分科会長 (国研) 産総研 FREA 再生可能エネルギー研究センター長 古谷 博秀 氏

2 セミナー

- (1)「水素エネルギーの産業化に向けた国内外動向・事例紹介」 デロイトトーマツ コンサルティング合同会社 シニアマネジャー 西村 崇宏 氏
- (2) 「水素貯蔵・熱利用技術によるゼロエミッション水素タウンの実証 | 清水建設株式会社 技術研究所エネルギー技術センター 水素・エネマネグループ 上級研究員 野津 剛 氏
- (3)「水素混焼発電システムによる電気および熱供給の実証(仮)」 株式会社日立製作所 産業・流通ビジネスユニット 産業エンジニアリング事業部産業プロセス本部 主任技師 川村 徹 氏
- 3 交流会 分科会後、FREA 本館 2 階のカフェテリアにて交流会を開催いたします。

申込締切 令和元年8月27日(火)必着

員 60名程度 参加費 無料(交流会ご参加の方は500円) 定

◆申込方法◆

当研究会へご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又は FAX でお申し込みください。

◆お申し込み・お問い合わせ◆

〒963-0215 郡山市待池台1丁目12番地(福島県ハイテクプラザ内) (公財)福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話: 024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp

ふくしまから はじめよう。

Future From Fukushima

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 令和元年度 第2回 ドイツ・NRW 州 水素エネルギーセミ

~ NRW と福島の水素の今とこれから

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会・水素分科会では、ドイツ NRW 州との共同で水素エネル ギーセミナーを開催いたします。

この度、福島県と再工ネ分野における連携覚書の更新を行いましたドイツ NRW 州は、2000 年頃から水素 に関する産業クラスターづくりに取り組み、現在は会員数が 450 団体を超える強力なネットワークを形成 して、研究開発、事業化、地域での導入・実証などドイツ全体をリードする最先端の活動を展開しています。

今回、エネルギー・エージェンシーNRW水素クラスターの代表であるカッテンシュタイン博士をお招き して、NRW 州における水素の取組を紹介して頂きます。

一方、福島県内では、「福島新工ネ社会構想」に基づき、未来の新たなエネルギー社会を先取りするモデル 創出の拠点とすることを目指し、福島水素エネルギー研究フィールドでの実証をはじめ、様々な取組が進め られております。セミナーでは福島県内の取り組みの最新状況についてもご紹介いたします。

今回のセミナーは、水素にご関心をお持ちの研究機関、企業、自治体関係者など、多くの皆様にとって大変 有益な内容になっております。皆様のご参加をお待ちしております。

【概 要】

日 時:令和元年**11月1日**(金) $10:00\sim12:00$

場 所: ホテルプリシード郡山 2 階 芙蓉の間(郡山市中町 12-2)

内 容:1 開会挨拶

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会会長 服部 靖弘

2 NRW における水素の今とこれから

エネルギー・エージェンシーNRW

燃料電池、水素、e-モビリティネットワーク NRW 代表 トーマス・カッテンシュタイン 氏

3 福島における水素の今とこれから

エネルギー・エージェンシーふくしま チーフコーディネーター 富田 康男

4 福島における水素 R&D の今とこれから

福島県再生可能エネルギー関連産業推進研究会 水素分科会長 古谷博秀 氐 (産総研 F R E A 再生可能エネルギー研究所センター センター長)

5 質疑応答

語 日本語・ドイツ語(同時通訳付き)

申込締切 令和元年10月25日(金)必着

定 員 40名程度 参加費 無料

◆申込方法◆

当研究会へご入会の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、申込締切日までにメール又は FAX でお申し込みください。

◆お申し込み・お問い合わせ◆

〒963-0215 郡山市待池台1丁目12番地(福島県ハイテクプラザ内)

(公財)福島県産業振興センター エネルギー・エージェンシーふくしま

電話: 024-963-0121 FAX:024-963-0122 e-mail: e.a.fukushima@f-open.or.jp



Future From Fukushima